

エンカレッジ通信

en+courage

京都版 2022年 11月

実習報告

先日私は、T株式会社にて3日間の実習をさせていただきました。ほぼフルタイムの業務の実習は初めてだったので多少緊張する場面がありましたが、3日間大きなミスを起こさず、安定して業務に取り組むことができました。

作業内容は、PCワークや計数作業を主とした軽作業の業務でした。データ入力のスピードは「速い」と評価をもらった一方で、メモを取っての復唱確認をあまりできなかつたり、指示通り作業できていなかった場面もありました。

このような経験を踏まえて次の実習や就活につなげていこうと考えています。

(利用者K)

私は、9月中旬にW社での事務補助実習へ4日間行きました。主にシール貼り等の軽作業や、お客様に関する様々な情報の入力・照合作業をさせていただきました。

職場の雰囲気はとてもよく、私が訓練を続けていた電話対応も上手くこなす方がおられたためアドバイスをお願いすると快く色々教えて頂け、大変勉強になりました。一方、コミュニケーションや立ち居振る舞いが誤解を生み先方に心配させてしまった点が課題となりました。現在は読書や動画視聴等で勉強を続け、次回までに自分が与える印象を変えることを目指して頑張っています。

(利用者M)

土曜開所の報告

9月10日にエンカレッジ京都では土曜開所日があり、今回は発達障害のある人の就労支援セミナーの動画を視聴しました。株式会社Uと学校法人Rの動画を視聴し、そこで働いているエンカレッジの先輩方の話を聴きました。特に自らの行動と経験でもって自分の認知を上書きしてできることを増やしていくという取り組みは素晴らしいものだと感じ、真似をして取り組んでみたいと思いました。2人とも今の職場で立派にご活躍なされているので、私も二人に続いて就職したいです。

(利用者M)

月の予定

- | | |
|--------|----------|
| 11月3日 | 文化の日 |
| 11月23日 | 勤労感謝の日 |
| 11月25日 | ソーシャルクラブ |

ソーシャルクラブ

私たちのグループはエンカレッジ京都内でボードゲームを行いました。

UNOの他、箱の中の文字で始まり自分の持っているカードの文字で終わる3字以上の言葉を考え、思いついたらその言葉を言いながら該当するカードを箱の中に入れる、ということを繰り返し行うしりとりゲーム「ワードバスケット」、お題に合わせた創作漢字を作り、全員で品評会を行い一番評価が高かったプレイヤーが勝ちとなる「へんな漢字」など、2時間程度ながら白熱することができました。
(利用者M)

9月のソーシャルクラブでは京都府立植物園に行きました。行った日の午前中は雨が降っていたので、ほとんど屋内の植物ばかりを見てまわっていましたが、屋内だけでもかなりたくさんの植物が展示されていたので様々な植物を見ることができ、普段は見ることができない植物や今まで見たことのない植物をみることで良かったので良かったです。屋内にもたくさんの植物があるので雨の日でも行くことができるのがおすすめできる場所かなと思いました。

(利用者Y)

先月9月に私はソーシャルクラブとして、滋賀県にある草津市立水生自然公園みずの森に赴きました。自然公園と冠するだけあって多種多様な樹木や草花で敷地が彩られており、ただ散策するだけで心が浄化されていきました。

みずの森には温室が設けられており、内部には睡蓮やサボテン、それに熱帯の植物が展示されており、普段花壇や街中では目にするのでできない植物を鑑賞できました。また、温室につながる屋内スペースにはレストランが設けられており、ここでは蓮の葉を練りこんだうどんやアイスクリームなどを堪能することが出来ます。
(利用者N)

スタッフコメント

あっという間に今年も残り2ヶ月となりました！今年の年始に「Wishリスト」を作ったのを覚えていまずでしょうか。

私はというと
ジムの見学に行く（未達成）／猫背を治す（未達成）
／お弁当を作る（時々作ってはいる）／1人旅に行く（未達成）／好きなブランドの服を買う（唯一達成！）

といった感じです・・・

反省点としては、もうすこし具体的に行動レベルに落とし込めばよかったな～と思いながら、リストを作る時のとてもワクワクしていた気持ちも思い出しました。

懲りずにまたWishリストを皆さんと作りたいなあと考えていますので、みなさんも今のうちから来年度にやりたいこと・叶えたいことを色々集めておきましょう◎

スタッフ：O

編集後記

初めて編集長になりました。利用者のYです。

〇〇の秋という言い回しがよくありますが、私は毎年のことながら食欲の秋でした。皆さんは何の秋だったでしょうか。

さて、エンカレッジにきてから早いもので7か月が過ぎ、様々な経験をしました。この編集長もその一つで、利用し始めた当初は当たり前のように受け取っていたプリントも、誰かの仕事であるということに改めて気づかされました。

働き始めてからも、誰かの仕事に支えられていることを忘れずにいたいと思います。

(利用者Y)